

第17回 文教大学 中国語教育夏期講座

対 象：中国語教育に携わっている方、又は中国語学習者。埼玉県内在住または在勤の方。

目 的：中国語教育・学習についての理解を深める。

期 日：令和8年7月31日(金)

会 場：ZOOM 利用によるオンライン開催

講義・発表内容

講義① 「中国の文学作品に触れてみよう——自分の頭で読んでみる——」

藤井 達也（元埼玉県立和光国際高等学校教諭）

言語を学ぶには“听说读写”の四技能をバランスよく伸ばすことが大切だと言われます。学習者は会話の学習に注目しやすいですが、テキストの中の文ではなく中国人の書き手が中国人に向けて書いた文章をきちんと読む作業は初級段階の文法事項を確かなものにしますし、小説を読むと場面による表現に気がつき興味が深まるとともに私たちが使っている日本語の表現を振り返るきっかけにもなります。平易なものから取り組み、多くの人が日本語訳を読んだことのある魯迅の作品などに触れながら中国語の文章を読んできたいと思います。

講義② 「語学学習の視点から見る日中の文化差」

朱 虹(文教大学非常勤講師)

日本と中国は同じ漢字文化を共有していますが、表現には大きな違いがあります。例えば中国語では、電車や飛行機のように「座って乗る」ものには「坐」、自転車やバイクのように「またがって乗る」ものには「騎」という動詞を使います。一方、日本語では形態よりも「乗って移動する」という機能を重視し、車、飛行機、船、馬、オートバイなどを一律に「乗る」という動詞で表現します。

中国語表現を通して、日中の文化や考え方の違いを一緒に探ってみませんか。相互理解のきっかけになれば幸いです。

【お申込みフォーム】 <https://form.os7.biz/f/76fc97c2/>

文教大学言語文化研究所

夏期講座

令和
8年度

7月30日(木)

日本語教育夏期講座

講義① 9:10~10:40

「読解授業における再話活動の実践—学習者の多言語リソースを活かした授業デザインを考える」

エルデネー ビンデリア (文教大学 非常勤講師)

ZOOMによる
オンライン開催

講義② 10:50~12:20

「ぎこっこ」と「きこっこ」はどう違う？
—学習者の意味推測から見たオノマトペの理解の難しさ—

柏 晨悦 (お茶の水女子大学非常勤講師)

英語教育夏期講座

講義① 13:10~14:40

生成AI時代の英語指導を考える
—「話す力・書く力」の育成にむけて

田地野 彰 (名古屋外国語大学・京都大学名誉教授)

ZOOMによる
オンライン開催

講義② 14:50~16:20

Extensive Reading, Literacy Development
& Critical Thinking

Ann Mayeda (甲南女子大学教授)

7月31日(金)

中国語教育夏期講座

講義① 13:10~14:40

中国の文学作品に触れてみよう
—自分の頭で読んでみる—

藤井 達也 (元埼玉県立和光国際高等学校教諭)

ZOOMによる
オンライン開催

講義② 14:50~16:20

語学学習の視点から見る日中の文化差

朱 虹 (文教大学非常勤講師)

書写書道教育夏期講座 Aコース

※対面開催 (文教大学越谷校舎)

講義① 10:50~12:20

楷書または行書による「臨書学習」
(中国の基本古典を中心に)

講義② 13:10~14:40

「臨書学習」を基にした「創作」
(半切または半切1/2)

講義③ 14:50~16:20

制作した作品の相互鑑賞、鑑賞演習

荻田 哲男 (文教大学非常勤講師)

書写書道教育夏期講座 Bコース

※対面開催 (文教大学越谷校舎)

講義① 10:50~12:20

国語科書写指導の基礎・基本①

講義② 13:10~14:40

国語科書写指導の基礎・基本②
及び毛筆実技①

講義③ 14:50~16:20

毛筆実技②

豊口 和士 (文教大学)

※ 受講料無料

お申込締切: 7月24日(金)

【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL: (048)974-8811

FAX: (048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所